

## 子育て支援センター

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に集うことができ、悩みの相談や情報交換ができる場です。子どもとゆったり過ごしたいとき、同じように子育てしている人と話してみたいとき、子育てに少し疲れてしまったとき、リフレッシュしたいときなど親子で遊びに来てください。ブックスタート、ベビーマッサージ、親子体操などの楽しい行事や食育講座および救急法などの子育てに関するセミナーを開催しています。また、子育ての悩みの相談にも応じます。

子育て支援センター相良「あそぼっと」は、児童館の機能を併せ持つ施設として、5月13日にミルクウェイスクエア内にオープンしました。「あそぼっと」では、年齢を問わず多くの子どもに遊びの場を提供しています。保護者の交流・相談の場としても、ぜひ利用ください。

### 【所在地・問い合わせ】

▶ 子育て支援センター榛原（総合健康福祉センターさざんか内） ☎20174

【対象者】 0歳から3歳の誕生日までの子どもとその保護者

【利用時間】 午前9時～正午、午後1時～午後3時30分

【閉所日】 土日祝祭日、年末年始

▶ 子育て支援センター相良「あそぼっと」（ミルクウェイスクエア内） ☎080(2625)8332

【対象者】 0歳から就学前までの子どもとその保護者、小学生から18歳まで

【利用時間】 午前10時～午後5時

【閉所日】 月曜日（祝祭日を除く）、祝日の翌日、第3金曜日、年末年始（祝祭日・年末年始を除く）

また、市内には他にも、認定こども園が運営する子育て支援センターがあります。詳しくは、センターに問い合わせください。

### 【所在地・問い合わせ】

▶ 認定こども園みのり幼稚園子育て支援センター（細江812番地2 認定こども園みのり幼稚園内） ☎20606



子育て支援センター榛原



子育て支援センター相良

## 子育て

子育ての相談も受け付けています  
**子育て支援センター・児童館に遊びに来てください**

問い合わせ

福祉こども相談センター

増田孝成

☎(23)

0083

## 児童館

児童館は、18歳未満の全ての子どもを対象に、健全な遊びやさまざまな年齢の子どもたちの交流を通じて、子どもの生活の安定と成長発達を支援する地域の拠点となる施設です。

小学生に対して、料理などの各種教室や親子教室も開催しています。子どもの安全な居場所・遊び場としてぜひ利用ください。

### 【所在地・問い合わせ】

▶ 榛原児童館（静波1487番地2） ☎26975

【対象者】 乳幼児とその保護者、小・中学生、高校生

【開館時間】 午前9時～午前11時30分、午後1時～午後4時30分

【休館日】 毎週月曜日、火曜日の午前中、祝日、第3日曜日（家庭の日）、年末年始



榛原児童館

## 栄典

令和5年春の叙勲および褒章  
**さまざまな分野で功績があった方々です**

問い合わせ

秘書政策課

中田恵理子

☎(23)

0052

「令和5年春の叙勲」において、本市からは中野和男さん（元静岡県職員）が地方自治功労で瑞宝小綬章、西川章一さん（南榛原開発株式会社代表取締役）が専門工事業務功労で瑞宝単光章を受章され、「褒章」の紺綬褒章においては、東武トップツアーズ株式会社（東京都墨田区）が受章されました。

## 令和5年春の叙勲

### 瑞宝小綬章

#### ～地方自治に功績～

中野和男さんは、昭和41年に静岡県庁に入庁され、以降38年にわたり、各土木事務所や土地対策課、資源エネルギー課、市町村課、学事課、都市住宅企画課など、さまざまな部署で業務を担当されました。平成12年からは議会事務局長を務め、県議会議員と共に地方自治に取り組んできたという中野さんは「自分以外に受章されるべき人は数多くおり、大変恐縮であると共に光栄なこと。次につながる人が数多く出てほしい」と話しました。



中野和男さん（牧之原区）

### 瑞宝単光章

#### ～専門工事業務に功績～

西川章一さんは、昭和43年に南榛原開発機械を創業され、一人で重機による茶園改植などに従事。昭和53年に南榛原開発株式会社に社名変更し、約60年にわたり、県内外の農地改良や造成工事などの農業土木工事分野に従事されてきました。記憶に残ることは、大手建設会社と共に重機の低速変速機の開発に協力したことと振り返り、西川さんは「初心を忘れないことが大切。誰もやらないようなことをやり、農家の皆さんに喜ばれる仕事をするに尽きる」と話しました。



西川章一さん（須々木区）

## 褒章

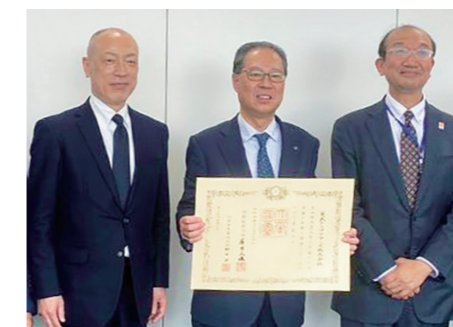
### 紺綬褒章

#### ～寄付を事業に活用～

紺綬褒章は国益のため、国や地方自治体に対して多額の寄付をした人や法人に関して、その功績が顕著と認められた場合、国から授与されるものです。東武トップツアーズ株式会社は令和3年12月に、「市の観光産業振興に活用してほしい」と市に寄付をされ、今回の受章となりました。

このたび、東武トップツアーズ株式会社本社にて執り行われた伝達式では、大石副市長から褒状を伝達し、寄付に対する謝辞を述べました。

市では、いただいた寄付を静岡県牧之原市ホストタウン推進事業およびサーフスタジアムを核とした広域観光交流促進事業などに活用していきます。



大石副市長、東武トップツアーズ株式会社の百木田代表取締役、利重部長